



2015/10/15

リメイク前の、ケン・ドーン綿の長袖シャツです。

サイズはメンズでMです。

着古したので、リメイクすることにしました。

彼はオーストラリアの芸術家・デザイナーです。

明るい色を多用した柄がとても素敵です。

捨てるのはもったいない逸品です。

ショートパンツに作り変えます。

バッグを製作した時は、型紙なしで製作しました。

しかしながら、今回のパンツは型紙が必要になるかと思われます。

まずは、型紙作りからです。

---



2015/10/18

型紙が完成しました。

型紙をシャツに合わせましたが、なんとシャツのポケットが邪魔になることになりました。

というわけで、ポケットをシャツから外しました。

ポケットを上手く利用出来ず残念でした。

またシャツは四角でないため、型紙通りにするには生地が不足しています。

ですので、シャツを分解しました。

生地を継ぎ足すことで、前後左右のパンツが出来そうです。

継ぎ接ぎデザインになってしまいますが、それはリメイクならではのユニークな個性とします。

型紙に合わせシャツをカットしました。

---





2015/10/20

各パンツの上下の生地を縫い合わせました。

縫い代はジグザグ縫いで処理しました。

補強のために、この縫い代は下に倒し、押さえ縫いしました。

次に合体した左右の股上部分をそれぞれ縫い合わせて、前後のパンツが完成しました。

ここの縫い代もジグザグ縫いで処理しました。

シャツの余った生地でポケットを作り、後ろ(お尻)部分に縫い付けました。

シャツから外したポケットは利用したかったのですが、シャツの糸と当店使用の糸が違うため使用しませんでした。

これから前後のパンツを縫い合わせます。

---



2015/10/24

パンツの両脇と股上を縫い合わせました。

裾にはスリット入れました。

次に股上を縫い合わせました。

縫い代はジグザグ縫いで処理し、スリット部分は三つ折りで整えました。

次に裾を縫いました。

補強のために、この縫い代は後ろに倒し、押さえ縫いしました。

スリットの終点は、裂けるのを防ぐため目の細かいジグザグ縫いをしました。

裾も三つ折りで整えました。

これからウエスト部分を整えます。

---





2015/10/25

ウエストを整えました。

ゴムが二本通るようになっていました。

ウエスト前方に、ゴムの通し穴を作っておりますので、そこからゴムを通しました。

ショートパンツが完成しました。

縦と横の柄の組み合わせが、非凡でお洒落だと思います。

派手さが魅力の世界で一つのパンツです。

---